

**辛麺屋 樹元**

# 福岡、佐賀に新店舗

辛麺屋 樹元(長曾我部隆幸社長)は1日、福岡市西区に橋本店をオープンした。7日には佐賀本城店(佐賀市)、9月には久留米店のオープンを控えるなど、県外への出店ラッシュが続いている。

「辛麺」は今や宮崎のソウルフード。うどんやラーメン、ちゃんぽんなどのように麺類の一つに分類されるほどで、ご当地グルメの域を超えて、全国的にも人気が高まっているという。

九州や近畿、関東、韓国などで地元のフランチャイズのオーナーが運営している店舗はあるが、本部と

して本格的に全国展開を決断。昨年から直営店の県外出店を計画的に進めている。

そんな中で大きな役割を果たしているのが、食材などを一括供することを目的に設立した「樹元フードシステムズ」。それを



福岡市西区にオープンした辛麺屋 樹元橋本店  
(樹元提供)

全国展開を大きく後あります」と長曾我部社長は話す。  
県外に注力していく同社に食材や調理

るよう見られるがちですが、「樹元フードシステムズには、地元に貢献できる仕掛けがある」とんでもない。延岡市の会社。全国で樹元の店舗が増え、同社の辛麺を食べる人が増えれば増えるほど、取引会社の仕事も増える仕組みになつてきているといふ。う。

長曾我部社長は「辛麺が有名になつた一番の功労者は延岡市民の皆さん。毎月延べ3万人以上の方に食べていただいています。常に地元への感謝を忘れずに、協力をいたさながら、全国に展開していきます」と意気込んでいる。